

## 編集後記

新型コロナウイルスが全世界で猛威を振るっていた昨年度発行時と、現在の国内状況を比較しますと、ワクチンの接種率は日本全国で70%を超え、感染者も劇的に減りました。普段の生活も予断を許さないまでも、多少上向きになってきたかと感じられる状況です。

2021年度の今夏まで緊急事態宣言、蔓延防止措置等が継続したのですが、本学学生の中から切実な「大学へ通いたい、フィールドワークに参加したい」という声が聞こえてきます。一日も早く学生たちが通常通りの賑やかなキャンパスライフを取り戻すことができ、そしてフィールドワークに出て、自然の中で伸び伸びと過ごせる日が来るよう祈ります。

今年も本学の学園祭はオンライン開催でした。本研究所の催しは昨年好評だった「国立公園映像コンサート」で、本研究所員宮地先生の全面協力のもと、再度「マロニエトリオ」の皆様が演奏する音楽をお聴きすることができました。各地の見事な国立公園風景に溶け合った美しい音楽で、乾いた土に水がしっとりと染み込んでいくような安らかな気持ちになります。本学国立公園研究所のホームページにていつでもオンライン視聴が可能ですので、ここにご紹介させていただきます。

[https://www.edogawa-u.ac.jp/facility/park\\_research/nevents.html](https://www.edogawa-u.ac.jp/facility/park_research/nevents.html)

論説・論文・報告、そして雑誌「国立公園」記事等、諸先生方の研究成果を今年度もご紹介できましたことを大変嬉しく思います。

末筆ながら、年報編集委員長の油井先生、学園祭の国立公園映像コンサートにご助力をいただいた宮地先生、ご出演のマロニエトリオの皆様、本号にご寄稿下さった所員の先生方等、お力を賜りました関係者ご一同へ厚く御礼申し上げます。

江戸川大学学術情報課 紀要事務担当  
高橋 恵美